

第5回 江戸街道プロジェクトアドバイザー会議
議事次第

日時：令和6年12月3日（火）15:30～17:30

場所：オンライン（Microsoft Teams）

1. 開会

2. 関東運輸局長挨拶

3. 議題

（1）プロジェクトの取組状況について

（2）プロジェクトの今後の方向性について

4. その他

5. 閉会

【配付資料】

- ・議事次第（本紙）
- ・出席委員名簿
- ・資料1 プロジェクトの取組状況について
- ・資料2 プロジェクトの今後の方向性について
- ・参考資料 五街道観光マップ

第5回 江戸街道プロジェクトアドバイザー会議 出席委員名簿

(順不同・敬称略)

役職等	氏名	備考
(公社) 日本観光振興協会総合研究所 顧問	丁野 朗	
(株) リクルート地域創造部 部長	高橋 佑司	
(株) 三菱総合研究所 主席研究員	宮崎 俊哉	
跡見学園女子大学 兼任講師	山崎 まゆみ	
(株) ジャーマン・インターナショナル 代表取締役社長	ルース・マリー・ジャーマン	
(特非) 全国街道交流会議 専務理事	古賀 方子	欠席
足立成和信用金庫 理事長	土屋 武司	
(一社) 日本ウオーキング協会 事業統括専務理事	井上 成美	欠席
(一社) ONSEN・ガストロノミーツーリズム 推進機構 相談役	岡村 清二	欠席
国土交通省 関東運輸局長	藤田 礼子	

(1) プロジェクトの取組状況について

関東運輸局観光部
令和6年12月



(1) 観光地域づくり・連携支援

- 既存の街道関連団体との協働と連携組織の拡大
 - ・ R5 Senju Model (足立区：千住宿)
 - ・ 御宿場印プロジェクトとの連携
- 地域の取組や人材育成に対する支援
 - ・ R4, 5 専門家マッチング事業 (R5は分散型宿泊) の募集
 - ・ R4, 5 オンラインセミナーの開催
- 実証事業の実施によるモデル事例の構築
 - ・ R5 江戸料理を活用したメニュー造成、江戸料理PR
 - ・ R5 英語講談の開催

[課題と打ち手]

- ⇒ 地域との連携実績を作ることができ、成果を他に広めた。
- ➡ 街道観光に参加する地域と人材のさらなる発掘や他地域での事例づくりに広げるため、**横展開できる実証事業の展開。**

- 補助金等を活用したコンテンツ造成等の推進
 - ・ 補助金活用による案件形成
 - ・ 分散型宿泊取組支援

[課題と打ち手]

- ⇒ 街道観光の盛り上げ、広域関東エリアの動きとしてみせることができ、今後も本テーマで地域を後押ししたい。
- ➡ 注目されていない街道コンテンツを発掘・磨き上げのため、**地域への事業化のサポートが必要。**

(2) ブランディング強化

- 連携の契機となる街道ごとのストーリー設定
 - ・ 江戸みちMapの制作
 - ・ リーフレット (零~伍の巻) の制作
- ロゴマークの活用と展開による気運の醸成
 - ・ R4 ロゴマークの制作
 - ・ R4 ロゴマークの届出受付開始 (R6. 11月現在、30件受理)

[課題と打ち手]

- ⇒ ブランドイメージを示す媒体ができた。
- ➡ 使用実績が少ないため、**活用の広報だけでなく使ってもらいやすい環境を構築。**

(3) プロモーション展開

- ニーズとターゲットに対応したプロモーションの推進
 - ・ R4 街道を活用した広域関東の新たな観光振興策の調査業務
 - ・ R5 街道観光プラットフォームの構築 (実証事業)
 - ・ R5 街道観光におけるアプリの効果検証
- フォーラム等の開催による認知度の向上
 - ・ R4, R5 街道観光シンポジウム等の開催

[課題と打ち手]

- ⇒ イベントを通じて関係者にプロジェクトが認知されてきた。
- ➡ 地域の街道資源の把握、ターゲット像の深掘、一体感を出す展開が不足。
継続的なPR展開など、**一般旅行者へのアプローチが課題。**

地域観光新発見事業の概要

事業内容

- 地域の観光資源を活用した地方誘客に資する観光コンテンツについて、十分なマーケティングデータを活かした磨き上げから適時適切な誘客につながる販路開拓及び情報発信の一貫した支援を実施。

<支援内容>

- ・ 専門家の意見を踏まえた観光コンテンツの磨き上げ・商品化
- ・ 新たな観光コンテンツのオンライン等を活用した国内外への販路開拓及び情報発信

観光コンテンツの磨き上げ・商品化



- ・ 観光には活用されていない地域産業等を活かした観光コンテンツの磨き上げ
- ・ 既存のコンテンツ等も含めたパッケージ化・ツアー化等

販路開拓・情報発信



- ・ 国内実施主体と海外旅行会社とのマッチング・商談会の開催
- ・ 効果的な販路開拓・情報発信に向けたセミナーの開催
- ・ オンラインを活用した情報発信等

事業スキーム

- ・ 事業形態：間接補助事業 400万円まで定額、400万円を超える部分については補助率1/2（補助上限：1,250万円、最低事業費：600万円）
- ・ 補助対象：国→株式会社博報堂（事務局）→地方公共団体、DMO、民間事業者等

スケジュール

- ・ 第一次公募：令和6年3月8日（金）～4月17日（水）／採択通知：5月30日（木）
- ・ 第二次公募：令和6年5月31日（金）～6月24日（月）／採択通知：7月26日（金）

江戸街道プロジェクト関連案件の採択一覧（地域観光新発見事業）

	事業タイトル(一次採択案件)	申請主体	都道府県	現在の状況
1	江戸料理に手しごと伝統工芸など江戸尽くし！ 江戸・日本橋に最も近い宿場町「千住宿」で江戸を味わう ガイド付き街道回遊コンテンツ造成事業	千住宿街道観光利活用 実行委員会	東京都	7/29,10/1 現地視察 11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 11/30,12/7 ツアー実施予定 (ロゴマーク届出済)
2	千住宿400年の和響: 今と歴史に出会う旅～ 下町風情の街や地元の食材をめぐりながら日本最高峰の和楽器の演奏に 触れ、侍と日本の精神を学ぶユニークなコンテンツでインバウンド需要を 呼び込む足立区の挑戦	一般社団法人和文化 継承委員会まほろば	東京都	10/5 モニターツアー実施 11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 (ロゴマーク届出済)
3	庶民の憧れ、“粋-iki-”と“娯楽-goraku-”を世界へ届ける！ MICE向け日本遺産大山詣り体験コンテンツ造成事業	伊勢原市	神奈川県	10/29,11/4 モニターツアー実施 11/16,17 江戸街道ぶらり旅参加 12/15,22～24 ツアー実施予定 (ロゴマーク届出済)
4	東海道53次3番目の宿場町「神奈川宿」に眠るお宝発見！ 横浜ディスカバリープロジェクト！	神奈川宿観光利用 促進委員会	神奈川県	8/5 下田宿との連携打合せ 10/29 モニターツアー実施 11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 12/27 イベント実施予定
5	創業明治32年！！成田が誇る伝統和菓子作りを体験・販路拡大事業 ～江戸街道(成田道)を和菓子の力で盛り上げます～	米屋株式会社	千葉県	10/17～11/5 台湾で和菓子作り体験実施 11/2,25,29 ツアー実施 (ロゴマーク届出済)
6	江戸期からの宝物を芸能ガイドがおもてなし！ 日光御成道「川口宿」&「盆栽・植木の里」を巡る川口江戸街道回遊 コンテンツ造成事業	本町1丁目まちづくり協議会	埼玉県	10/31 モニターツアー実施 11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 11/16,17 江戸街道ぶらり旅参加 1月頃 ツアー実施予定
7	日光街道・日光西街道ご宿場印プロジェクト ～各ご宿場での着地型コンテンツ造成とデジタル版日光街道・日光西街道 ご宿場印スタンプラリー開発～	東武鉄道株式会社	栃木県 他	11/2,4 イベント実施 11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 11/1～1/13 スタンプラリー実施 (ロゴマーク届出済)
8	～江戸街道みのぶ道で巡礼&温泉街道七湯めぐり～ 国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されている「赤沢宿」などを 活用した誘客推進事業	早川町観光協会	山梨県	10/10,11 モニターツアー実施 11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 1月頃 ツアー実施予定 (ロゴマーク届出済)

江戸街道プロジェクト関連案件の採択一覧（地域観光新発見事業）

	事業タイトル(二次採択案件)	申請主体	都道府県	現在の状況
1	江戸時代ゆかりの地でリアル体験！ 修行・禅・食文化を寺社で体感する本物づくりの 忍術体験「忍魂」開発事業	名鉄観光サービス株式会社 新宿支店	東京都	10/6 モニターツアー実施 11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 11月～1月 ツアー実施予定 (ロゴマーク届出済)
2	世界への窓・横須賀物語～三浦按針(英)、ペリー(米)、 ヴェルニー(仏)が見たJAPAN (英語ガイドが繋ぐ江戸260年)	鎌倉武士文化財活用協議会	神奈川県	1/15,25 モニターツアー実施予定 (ロゴマーク届出済)
3	「横浜・三溪園」をインバウンド観光の定番スポットへ。 歴史ある日本庭園を活かした「ジャパン・エンタメパーク」に。	株式会社JTB 横浜支店	神奈川県	11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 11/23 イベント実施 1～2月頃 ツアー実施予定 (ロゴマーク届出済)
4	令和版:江戸街道プロジェクト『東海道五十三次サイクリング アドベンチャートラベル』造成事業 東海道の宿場町のひとつである「大磯町」に眠る歴史、文化と 自然を満喫できる体験プログラムを新発見	大磯らしい潤いづくり 協議会	神奈川県	10/14 モニターツアー①実施 12/14 モニターツアー②実施予定 1/11,12 モニターツアー③実施予定 (ロゴマーク届出済)
5	将軍ロード20年ぶりに神楽復活！ 都心から30分で体験する持続性を実現した 「川口夜神楽定期公演」実施事業	埼玉川口・神楽観光利活用 実行委員会	埼玉県	9月下旬～10月上旬 意見交換会 11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 11/24,1/18,19 イベント実施 (ロゴマーク届出済)
6	いすみ鉄道「ランタン列車」と城下町の魅力発見！ 大多喜町のナイトタイムコンテンツ促進事業	株式会社わくわくカンパ ニー大多喜(登録DMO)	千葉県	11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 12/14 モニターツアー実施予定 (ロゴマーク届出済)
7	水戸街道「府中宿」で栄えた石岡で火打ち石で邪気祓い、 江戸～令和を 駆け抜ける！ スポーツサポートバス×サイクルで思うがままの手ぶら旅	いばらきアクティブ ツーリズム推進協議会	茨城県	10/14 モニターツアー実施 11/13 江戸街道関連事業者交流会参加

特別体験事業を活用した江戸街道プロジェクト関連案件の支援

特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業の概要

事業内容

- 我が国が誇る観光資源（自然、文化、食、スポーツ等）を、早朝夜間や未公開・非混雑エリア等の十全な活用と組み合わせ、これまでにないインバウンド需要を創出、期間限定の特別な体験として提供。
- 特に、地方における体験コンテンツ等の消費を一層拡大・質の向上を図るため、地方の自然・伝統文化活用、食の地産地消、地域人材の活用等を奨励し、極めて付加価値が高く、地域の目玉となる様々な資源を集約した「地方プレミアム体験コンテンツ」の創出を促進。
- 海外情報発信の観点から、海外旅行博等における訪日イベントを実施。

事業スキーム

- 国・地方型（直轄事業）：上限8,000万円（最低事業費：3,000万円）
- 民間企業型（補助事業）
 - インバウンド規模3,000名以上：1,500万円定額
1,500～6,000万円まで補助率1/2（最低事業費：2,500万円）
 - 高付加価値：1,000万円定額 1,000～3,000万円まで補助率1/2
（最低事業費：1,500万円）（単価3倍以上）

スケジュール

- 第一次公募：令和6年1月12日（金）～2月8日（木）
採択決定：令和6年3月8日（金）
- 第二次公募：令和6年3月27日（水）～4月26日（金）
採択決定：令和6年5月31日（金）

事業イメージ

期間限定の特別な体験



学芸員解説付き
貸し切り特別ツアー
（三の丸尚蔵館）



夜間特別開館による
音楽会の開催と日本食提供
（東京国立博物館）

地方プレミアム体験コンテンツ



姫路城
夜間占有特別ツアー



知床国立公園
立入禁止区域特別ツアー

海外情報発信



インクルエンサーを対象とした
訪日イベント



アメリカ・ニューヨーク
旅行業関係者を対象とした
訪日イベント

江戸街道プロジェクト関連案件の採択一覧（特別な体験の提供等によるインバウンド消費の拡大・質向上推進事業）

一次採択案件

	事業タイトル	申請主体	都道府県	現在の状況
1	足立姫と五色桜のまち足立:千住宿400周年に蘇る時を越えた伝説と特別な体験による町おこし事業	路地裏寺子屋 rojicoya	東京都	11/16,17 江戸街道ぶらり旅参加 12/18,19 イベント実施予定 (ロゴマーク届出済)
2	鬼怒川温泉の夜桜を通じた江戸の町人文化・武家文化体験事業	株式会社DMC 鬼怒川温泉	栃木県	4/6 イベント実施

二次採択案件

	事業タイトル	申請主体	都道府県	現在の状況
1	江戸街道プロジェクトによる日本橋での江戸文化体験と五街道を中心とした街道観光への誘い	江戸街道プロジェクト 実行委員会	東京都	10/4~11/3 イベント実施 (ロゴマーク届出済)
2	将軍の日光社参を再現!「徳川吉宗公献上料理」と川口宿での江戸体験	本町1丁目まちづくり 協議会	埼玉県	9/27 会場視察・試食 10/26 モニターツアー実施 11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 11月~1月 ツアー実施予定
3	ぐんま温泉街道 ~日本一の温泉王国・ぐんまの七大温泉で江戸時代の「湯治文化」の真髄を体験	群馬県	群馬県	11/13 江戸街道関連事業者交流会参加 1/6~2/4 イベント実施予定 (ロゴマーク届出済)
4	「日光の神々と歴史を彩る日本伝統文化体験と世界遺産劇場」 ~日光の社寺で織りなす日本伝統文化を体感するイマーシブ体験~	世界遺産登録25周年 記念事業実行委員会	栃木県	10/4,5 イベント実施

目的

観光庁が主催する地域観光新発見事業の事業者交流会において管内の採択事業者が集まる機会を捉え、運輸局主催による江戸街道関連事業者を集めた交流会を開催し、江戸街道プロジェクトの説明や事業者間の情報交換及び連携の促進を図る。

実施概要

日時	令和6年11月13日(水) 16:00~18:00 ※地域観光新発見事業の事業者交流会終了後
会場	横浜第2合同庁舎1階 共用第1会議室
主催	関東運輸局観光部
対象	街道関連事業に取り組む地方公共団体、DMO、民間事業者等
参加委員	丁野 朗座長、山崎 まゆみ委員、ルース・マリー・ジャーマン委員、岡村 清二委員
参加事業者	18団体(40名) (自治体5名、DMO・DMC8名、観光関係事業者27名)

プログラム

1. 開会
2. 関東運輸局長あいさつ
3. 観光庁あいさつ
4. 江戸街道プロジェクトについて
5. 江戸街道プロジェクトの意義について
(江戸街道プロジェクトアドバイザリー会議 丁野 朗座長)
6. 自己紹介及び各事業のPR
7. グループ別情報交換会(有識者及び参加者を3グループに分け情報交換会を実施)
8. 閉会

当日の様子

〈各事業のPRの様子〉



〈情報交換会の様子〉



江戸街道をテーマとしたイベントについて

江戸街道プロジェクト「江戸街道ぶらり旅～ご当地名物集めました！～」

【開催の目的】

現在、関東運輸局で実施している広域関東のブランディングを図ることを目的とした江戸街道プロジェクトをより活性化させるため、地域全体の情報発信と更なる協力者を獲得するため、街道観光を一般の方に広く周知し、かつ地域還元が出来るような地域PR物産展を開催した。

【開催概要】

開催日: 令和6年11月16日(土)、17日(日)
開催場所: 東京メトロ三越前駅 江戸桜通り地下歩道
連携先: 広域関東エリアの各地域の自治体、DMO、信用金庫 等
来場者数: 両日合わせ約1,000名(速報値)



①物販ブース

各地域の産品を街道ごとに近い地域でまとめて展示販売し、日本橋から街道で繋がる周辺各地域の多彩な魅力を発信していただくブース。



- 物販ブース出展例
- ・御宿場印クッキー
 - ・味噌、醤油
 - ・盆栽
 - ・木工品 等

物販ブース(当日の様子)

②体験コーナー

地域が受け継いできた伝統・文化・伝統技法を觀たり仮体験できるコーナー。



- 体験コーナー出展例
- ・甲冑着用体験
 - ・小さい盆栽づくり

体験コーナー(当日の様子)

③PRコーナー

伝統工芸品などの展示をはじめ、地域の魅力を紹介する動画の紹介等により、地域の魅力を発信していただくコーナー。



- PRコーナー出展例
- ・居合
 - ・三味線ライブ
 - ・ゆるキャラ出演
 - ・鎧武者

PRコーナー(当日の様子)

④江戸街道プロジェクトPRパネルの設置

江戸街道プロジェクト及び街道ごとの紹介パネルを設置。



展示パネル(当日の様子)

出展者一覧 ブース等出展者:14団体

- 【日光街道・会津西街道・奥州街道・日光御成道】
- ・足立成和信用金庫・岩槻盛り上げ隊・丸園(さいたま市)・千住宿 400周年 足立姫・千住いえまち
 - ・若山商店(宇都宮市)・八二醸造(会津坂下町)・喜楽園(川口市)
- 【中山道】・信州・長和町観光協会 【甲州街道】・武蔵国分寺七味(国分寺市)
- 【東海道】・若素園(品川区) 【五街道(日本橋)】・日本橋観光案内所
- 【その他】・奥むさし飯能観光協会・外房観光連盟(いすみ市、鴨川市、勝浦市、御宿町、大多喜町)
- 上記以外の地域からも各種パンフレットを提供いただき、会場にて配布

令和6年度 分散型宿泊取組推進支援事業

事業概要(みなかみ町)

令和6年度は、「課題の整理、分析、目標設定支援」を支援テーマとして設定し、将来的な分散型宿泊の整備を念頭に、地域の課題を総合的に解決していくために先進地域視察や他2つの事業を活用しながら、支援を行っていく。

◇分散型宿泊取組推進支援事業

【有識者(敬称略・順不同)】 【スケジュール(予定)】

- (株)リクルート 地域創造部 部長
高橋 佑司
- 跡見学園女子大学 兼任講師
山崎 まゆみ
- 足立成和信用金庫 理事長
土屋 武司

時期	開催会議
10/8	第1回会議
12月	第2回会議
2月	第3回会議

共有

活用

◇先進地域視察(山梨県小菅村)

「分散型宿泊」や地域住民の参画等について知見を得ることを目的に実施予定。

◇関東運輸局によるDMOの伴走支援事業(支援テーマ:マーケティング)

インバウンド誘致を戦略的に進めていくため、現状認識を基に課題の深掘りをし、検証と効果測定を行い、課題解決を行う一連の流れを支援。

◇地域周遊・長期滞在促進のための専門家派遣事業(観光庁事業)

JTIC.SWISSの山田桂一郎氏を招請し、ロールモデルとしているスイス/ツェルマツトを念頭に、地域や世代を超えた知見の踏襲を図るための助言をいただく。

第1回会議概要(みなかみ町)

【講演】

テーマ:データから見るみなかみ町の観光の価値 講師:高橋佑司 氏

【意見交換会での有識者意見一例】

- ・「水」のブランディング、PR方法は難しいが、考えていきたい。
- ・宿泊単価を上げることについては、みなかみの温泉文化に対する思いを発信して納得してもらうことが必要。
- ・エリアのコンパクト化、差別化が大事。移動時間も少なくなり、エリアごとにテーマを絞って興味を持たせ、季節もうまく取り入れてツアーを組んでも良い。

【第2回会議に向けて】

- ・内容を整理し、第2回会議に発展的な意見交換ができるよう準備を行う。

事業概要(かながわ西)

地域の求めるものや「分散型宿泊」の取組状況等を考慮した結果、まずは観光客受入の機運を高めるための最初のステップとすることを目的に、インバウンド対応を主とした講演会を行うこととする。

【講演会概要】

日時:令和7年3月

場所:南足柄市文化会館

主な内容

- ・講演(講師:ルース・マリー・ジャーマン 氏)
- ・関東運輸局の活動紹介(江戸街道、関東広域の取組等)
- ・南足柄市近辺の活動紹介、PR 等

「GREEN×EXPO 2027」を契機とした広域観光の促進に向けた方針(案)

【目的・趣旨】

- 関東ブロック全体で「GREEN×EXPO 2027」の機運を醸成し集客の増加を図るとともに、「GREEN」をテーマに地域間のさらなる連携による成果（周遊ルートなど）を来場者に向けて披露すること等によって、相乗効果を目指す。
- その際には、繋がりや賑わいを想起させる街道を活用した「江戸街道プロジェクト」と連動して取り組む。

※「GREEN」・・・「植物」「花」「緑」を総称する言葉

【方向性（戦略の柱）】

- 地域資源を活用したコンテンツの洗い出し
例) 地域資源の調査・分析 等
- コンテンツの磨き上げ
例) 豊かな自然を体験するためのプログラムの充実・強化等
- コンテンツを組み合わせた周遊ルートの構築
例) 各主体と連携したルートの構築 等



花畑や庭園で、日本の四季を感じてもらい、ガイド付き見学やフォトツアー体験。



伝統的な生け花を学び、実際に自分でアレンジメントを作成する体験。



花を育てている農家を訪れ、栽培方法や歴史を学び、地元の文化や食を楽しむ体験。

・地域連携の構築
 ・誘客の促進
 ・地域活性化

【スケジュール】

2024年度

2025年度

2026年度

2027年度

● GREEN×EXPO 2027

コンテンツの洗い出し
コンテンツの磨き上げ
周遊ルートの構築

コンテンツの調査・モニターツアーの実施等

- 国の実証事業
- モデルルートの構築
- モニター調査、検証
- 情報発信、効果測定 など

- 実証事業も踏まえたルート構築
- 関係機関によるルートのPR

情報発信・ルート周遊等

- 旅行商品の造成
- 来場者への披露

【今後の進め方】

- 連携促進のための協議・検討について、関東ブロック戦略会議（事務局：関東地方整備局・関東運輸局）の「観光資源魅力向上WG」の場を活用する。
- 「GREEN」をテーマとしたコンテンツについて情報収集、磨き上げを行う。
- 誘客促進に資する地域連携の構築について協議するとともに、各種支援メニューの活用や効果的なプロモーション手法を検討する。
- 「江戸街道プロジェクト」においてGREENをテーマとした取組を重点的に行うとともに、「GREEN×EXPO 2027」のPRを行う。
また、EXPO開催時には、江戸街道プロジェクトとともに「GREEN」コンテンツのPRなど、積極的な情報発信を行う。

(2) プロジェクトの今後の方向性について

関東運輸局観光部

令和6年12月



関東運輸局

Kanto District Transport Bureau

※内部向けの非公表資料

「江戸街道プロジェクト」の推進と目指す姿

本プロジェクトは「旧宿場町等を起点に地域資源を散策する観光スタイルを広めていくことで、持続可能な地域経済への寄与と来訪者の健康増進につなげる」ことや「街道を活用することで、都県・基礎自治体・登録DMO・候補DMO・観光事業者・交通事業者・地域事業者・金融機関等、関係者間での連携が容易となり、自治体の境界を越えた連携を図る」ことを目的として取組が開始されたものである。

そのため引き続き街道というテーマの下、**広域関東エリアの自治体間や官民の観光関係者同士が連携する機会を醸成**するとともに、地域の盛り上がりを通じて**歴史好き女子、健康志向の高齢者、車や鉄道、自転車を利用するユーザー等の国内観光客をはじめ、日本の伝統文化や歴史に関心のある訪日外国人旅行者も含めて街道観光のファンになってもらう**といったBtoBtoCコミュニケーションの展開を目指す。

推進ビジョン2023で掲げた取組

ビジョンにて掲げた8つの取組を3分野に整理した

(1) 観光地域づくり・連携支援

- 既存の街道関連団体との協働と連携組織の拡大
- 地域の取組や人材育成に対する支援
- 実証事業の実施によるモデル事例の構築
- 補助金等を活用したコンテンツ造成等の推進

(2) ブランディング強化

- 連携の契機となる街道ごとのストーリー設定
- ロゴマークの活用と展開による気運の醸成

(3) プロモーション展開

- ニーズとターゲットに対応したプロモーションの推進
- フォーラム等の開催による認知度の向上

(1) 観光地域づくり・連携支援

- 既存の街道関連団体との協働と連携組織の拡大
 - ・ R5 Senju Model (足立区：千住宿)
 - ・ 御宿場印プロジェクトとの連携
- 地域の取組や人材育成に対する支援
 - ・ R4, 5 専門家マッチング事業 (R5は分散型宿泊) の募集
 - ・ R4, 5 オンラインセミナーの開催
- 実証事業の実施によるモデル事例の構築
 - ・ R5 江戸料理を活用したメニュー造成、江戸料理PR
 - ・ R5 英語講談の開催

[課題と打ち手]

- ⇨ 地域との連携実績を作ることができ、成果を他に広めた。
- ➡ 街道観光に参加する地域と人材のさらなる発掘や他地域での事例づくりに広げるため、**横展開できる実証事業の展開。**

○ 補助金等を活用したコンテンツ造成等の推進

- ・ 補助金活用による案件形成
- ・ 分散型宿泊取組支援

[課題と打ち手]

- ⇨ 街道観光の盛り上げ、広域関東エリアの動きとしてみせることができ、今後も本テーマで地域を後押ししたい。
- ➡ 注目されていない街道コンテンツを発掘・磨き上げのため、**地域への事業化のサポートが必要。**

(2) ブランディング強化

- 連携の契機となる街道ごとのストーリー設定
 - ・ 江戸みちMapの制作
 - ・ リーフレット (零～伍の巻) の制作
- ロゴマークの活用と展開による気運の醸成
 - ・ R4 ロゴマークの制作
 - ・ R4 ロゴマークの届出受付開始 (R6. 11月現在、30件受理)

[課題と打ち手]

- ⇨ ブランドイメージを示す媒体ができた。
- ➡ 使用実績が少ないため、**活用の広報だけでなく使ってもらいやすい環境を構築。**

(3) プロモーション展開

- ニーズとターゲットに対応したプロモーションの推進
 - ・ R4 街道を活用した広域関東の新たな観光振興策の調査業務
 - ・ R5 街道観光プラットフォームの構築 (実証事業)
 - ・ R5 街道観光におけるアプリの効果検証
- フォーラム等の開催による認知度の向上
 - ・ R4, R5 街道観光シンポジウム等の開催

[課題と打ち手]

- ⇨ イベントを通じて関係者にプロジェクトが認知されてきた。
- ➡ 地域の街道資源の把握、ターゲット像の深堀、一体感を出す展開が不足。
継続的なPR展開など、**一般旅行者へのアプローチが課題。**

江戸街道プロジェクト事業実施方針・スケジュール

年度	主な取組内容
R4 2022 R5 2023	【認知度向上】 ・シンポジウムの開催（R4）182名参加（R5）225名参加 【観光地域づくり・連携支援】 ・専門家マッチング事業 ・実践オンラインセミナー（R4）1,210名参加（R5）530名参加 【ブランディング強化】 ・ロゴマークの決定 ・リーフレットの作成
R6 2024	【観光地域づくり・連携支援】 ・観光庁補助事業を活用した案件形成支援 ・江戸街道関連事業者交流会の開催(11/13) ・分散型宿泊支援（対象地域：①南足柄市、②みなかみ町） ・観光ビジョン推進関東ブロック戦略会議（3月） 【ブランディング強化】 ・各街道ストーリーの設定 ・ロゴマークの普及 【プロモーション展開】 ・日本橋における特別体験事業（10/4-11/3） ・江戸街道ぶらり旅の開催(11/16-17) ・GREEN EXPOと連携したテーマ事業（体験型観光による実証事業） ・プラットフォーム(HP)づくり（年度内）
R7 2025	【観光地域づくり・連携支援】 ・観光庁補助事業を活用した案件形成支援 ・江戸街道関連事業者交流会の開催 ・専門家マッチング事業 ・観光ビジョン推進関東ブロック戦略会議 【ブランディング強化】 ・各街道ストーリーの設定 ・ロゴマークの普及 【プロモーション展開】 ・BtoCイベントの開催 ・プラットフォーム(HP)運用 ・地域と連携したインバウンドプロモーション（国による重点支援） ファムツアーの実施等 テーマ案：GREEN EXPOと連携したプロモーション 等
R8 2026	・広域周遊事業（補助率1/2等による支援） 等
R9 2027	・GREEN EXPOとの連携、福島県DCとの連携 等

機運醸成
フェーズ

地域づくり
フェーズ

プロモーション展開
フェーズ

※2028年度以降も長期的にプロジェクトを継続

江戸街道は、五街道及び脇往還を総称するものであり、日本人にとっては江戸の響き自身が郷愁を呼ぶものである。

しかしながら、海外ではEdoは十分知られていないことから、歴史を感じる意識として

「Edo Shogun Roads」

と称し、海外プロモーションに使用することとする。



Edo Shogun Roads

江戸街道 五街道 観光マップ

江戸を起点とする五街道

1603年、天下統一を果たした徳川家康は江戸幕府を樹立すると共に江戸（東京都）と地方を結ぶ五街道を整備しました。江戸・日本橋を起点とする東海道、中山道、甲州街道、日光街道、奥州街道は、国内を統治する上で重要街道として位置づけられ、幕府が直接管轄しました。また道中には宿場と呼ばれる数多くの拠点を設置。五街道は、人・モノ・情報の交流場所として、わが国の文化形成や景観形成に大きな役割を果たしてきました。

中山道（なかせんどう）

中山道は、本州の中央部、山間地域を通過して草津（滋賀県草津市）に至る街道。宿場は67カ所。草津で東海道に合流します。木曾路・木曾街道などと呼ばれました。

代表的な宿場町 つまご 妻籠宿（長野県）

木曾郡南木曾町

東京からのアクセス
JR中央本線等で
約3時間30分
「南木曾駅」

妻籠宿は、中山道と伊那那街道が交叉する交通の要衝として古くから賑わいをみせていました。



甲州街道（こうしゅうかいどう）

甲州街道は、江戸と甲斐国（山梨県）を結ぶ街道。新宿、八王子を経て甲府に至り、下諏訪（長野県諏訪郡下諏訪町）で中山道と合流。宿場は38カ所。

代表的な宿場町 おぼろ 小原宿（神奈川県）

相模原市緑区小原698-1

東京からのアクセス
JR中央本線で
約1時間15分
「相模湖駅」徒歩20分

東海道・甲州街道中に置かれた神奈川県下に26あった本陣中、唯一現存する建物です。



参考資料

奥州街道（おうしゅうかいどう）

奥州街道は、江戸から宇都宮までの区間を日光街道と共用し、陸奥白河（福島県白河市）へと至る街道。宿場は27カ所。東北や北海道の産物が奥州街道を利用して運ばれました。

代表的な宿場町 しらかわ 白河宿（福島県）

白河市

東京からのアクセス
東北新幹線で
約1時間30分
「新白河駅」

奥州街道の終着地であり、小峰城の城下町としても発展し賑わった宿場です。



日光街道（にっこうかいどう）

日光街道は、江戸から日光坊中（栃木県日光市）に至る街道。宿場は21カ所。日光には徳川家康を祀る日光東照宮があります。東北方面に至る物流の動脈として整備されました。

代表的な宿場町 こしがや 越ヶ谷宿（埼玉県）

越谷市越ヶ谷本町

東京からのアクセス
東武スカイツリーラインで
約40分
「越谷駅」

現存する古民家や蔵の一部は、改修し商業施設やコミュニティ施設として活用されています。



東海道（とうかいどう）

東海道は、太平洋側の海岸沿い（東海、中部地域）を通過して京都市の三条大橋に至る街道。宿場は53カ所。関東と関西を結ぶ重要な陸路として多くの人々が往來しました。

代表的な宿場町 はこね 箱根宿（神奈川県）

足柄下郡箱根町

東京からのアクセス
小田急ロマンスカーで
新宿から約80分
「箱根湯本駅」

公共交通で一周できる箱根には、20の温泉地に300を超える宿泊施設があり、日本遺産の旧街道石畳も魅力です。

